

【発行】

福井県立病院

情報発信力強化委員会

地域医療連携推進室

〒910-8526 福井市四ツ井2丁目8-1

TEL.0776-54-5151(代)

FAX.0776-57-2945



<https://fph.pref.fukui.lg.jp/>

特集

消化器がん、内視鏡、 肝疾患のエキスパートが 早期診断・治療を実現

最新知識と技術を基にした
確実な診断治療

消化器内科は内科の中でも扱う臓器が最も多く、検査や治療手技も多岐にわたります。当科での令和元年度における内視鏡検査治療件数は、上下部消化管で1万件超。県内トップクラスの検査・治療を行っており、日本最高峰の内視鏡治療をめざしてスキルとヒューマンパワーを追求しています。

特に早期消化器がんの発見と確実な治療をめざし、「ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）」という治療法も積極的に取り組んでいます。ESDは粘膜層にとどまる病変ならば、大きな病変でも内視鏡治療で一括切除できる治療法のこと。令和元年度は食道・胃134件、大腸31件のESDを実施しています。

また、炎症性腸疾患の診療では令和元年度、クローン病 83例、

潰瘍性大腸炎253例、腸管ペーチャット病16例と福井県トップの診療実績があります。患者さんの状態に合わせて生物学的製剤を適切に使用し、より早期に疾患の再燃をコントロールするよう努めています。

肝胆膵疾患を

トータルマネジメント

日本肝臓学会の認定施設として、軽微な肝障害からアルコール性肝障害、慢性肝疾患、肝がんまで幅広く対応。すべての患者さんに最適かつ最新の検査と治療を提供しています。

中でもウイルス性肝炎の治療法は近年急速に進歩しています。当科では治療困難とされていた高齢者C型肝炎治療にも

肝がんの予後を改善するには早期発見・早期治療とともに、基礎にある慢性肝疾患の治療も重要です。当病院では2019年より肝胆膵外来が増設され、内科・外科を問わず窓口が用意されています。消化器内科では毎週水曜日にこの外来を担当しています。



食道・胃を通って十二指腸まで進めた内視鏡から、さらに胆管や膵管に直接カテーテルを挿入し、造影剤を注入してX線写真を撮影する「ERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)」。検査や組織採取のほか、この技術を応用した様々な治療も行われています



消化器内科医長
青柳 裕之 (あおやぎ ひろゆき)

◎専門分野
肝胆膵疾患/消化管疾患

◎所属学会
日本内科学会総合内科専門医/日本消化器内視鏡学会専門医、指導医、北陸支部評議員/日本消化器病学会専門医、指導医、北陸支部評議員・本部評議員/日本肝臓学会肝臓専門医/日本消化管学会専門医・指導医/JMECC インストラクター/ICLS・BLS インストラクター/がん治療認定医/日本膵臓学会/日本胆道学会/日本消化吸収学会/日本門脈圧亢進症学会/日本食道学会/日本胃腸学会/金沢大学院 医学博士

ひとこと

病気の闘いは早期発見・早期治療に勝るものはありません!! 病気の兆候をいち早く見つけるための検診ですから、再検査の通知が来たらぜひ精密検査を受けてください。私たち消化器内科のスタッフが全力でバックアップいたします。

INDEX

特集 ————— P2
消化器がん、内視鏡、
肝疾患のエキスパートが
早期診断・治療を実現

確実な診断・治療を支える ————— P5
メディカル機器トピックス
消化器内科医長 波佐谷 兼慶

ご存知ですか? 専門外来 ————— P6
小児外科専門外来 石川 暢己

おうちで簡単レシピ ————— P7
「新米」

あなたのまちのお医者さん ————— P8
地域医療連携医のご紹介
永井歯科医院
高垣歯科
わかば内科クリニック
滝元耳鼻咽喉科医院

地域医療連携推進室からの ————— P10
お知らせ

私たち認定看護師が ————— P12
ストレスのサインについて教えます!